

令和3年1月26日

社会福祉法人白鳥蘆花の会
特別養護老人ホームめざめ
ショートステイめざめ

新型コロナウイルス感染症「収束」のご報告

この度、当法人が運営する特別養護老人ホームめざめ、及びショートステイめざめにおきまして新型コロナウイルス感染症の集団感染が発生したことにより、ご入居・ご利用者様やご家族さらにはご関係者をはじめ多くの方々に多大なご迷惑とご心配をおかけしましたこと、深くお詫び申し上げます。また、今現在罹患されている方や困難な状況にいらっしゃる方が1日も早く回復されますことを心よりお祈り申し上げます。

県や市の対策班、保健所の方々からのご指導、ご支援を賜りながら全力を尽くして事態の収束に向けて取り組んでまいりました。その結果、最後の陽性者が1月11日に確認されて以来、2週間後の1月25日までに新たな陽性者の確認はされておられません。このような状況から当施設内の新型コロナウイルス感染症の集団感染が収束できたものと判断し、段階的に通常運営に戻りますことをここにご報告いたします。

当法人グループは医療法人を母体としているため、春回会グループからの人的・技術的・物的支援を受けることにより感染の拡大を比較的早期に抑えることができました。今回の経験により、春回会グループの連携がより一層盤石なものとなり、さらには介護施設としての感染管理体制や、職員の感染防御の知識・技術に対する研鑽を図ることができたと考えております。具体的な内容につきましては、追ってホームページ等にてご報告させていただきます。

最後になりますが、この度の集団感染発生に際し、当施設への励ましのお言葉やご支援を賜りました皆様へ心からの感謝を申し上げますとともに、大変困難な状況のなか、ご入居者への介護サービスを継続するため奮闘してくださった職員のみなさんに、心より御礼申し上げます。